

【告知】令和3（2021）年度北見工業大学工学部入学者選抜方法（改訂版）について

2020年1月

※2020年3月朱書追記あり

北見工業大学

本学における入学者選抜方法については、2018年9月以降、第1～4報（初版）として告知を行ってきたところです。

皆さまご存知のとおり、2019年11月の大学入学共通テストにおける英語の認定試験活用延期に続いて、12月には国語及び数学の記述式問題についても導入が見送られることとなりました。これに伴い「令和3（2021）年度北見工業大学工学部入学者選抜方法（改訂版）」として、本学における入学者選抜方法の全体を以下のとおり改めて告知することとしましたので、ご確認ください。

なお、本告知内容については現時点での予定であり、変更する場合がありますが、その場合には、本ホームページでお知らせします。

1. 一般選抜（現行の一般入試）

○前期日程

- ・大学入学共通テスト（現行の大学入試センター試験）での5教科7科目を課すことにより、「知識」や「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ・調査書に記載された、高等学校等の3年間の学習成績、活動等により、「知識・技能」を評価します。
- ・志望理由書により、「思考力・判断力・表現力」や「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

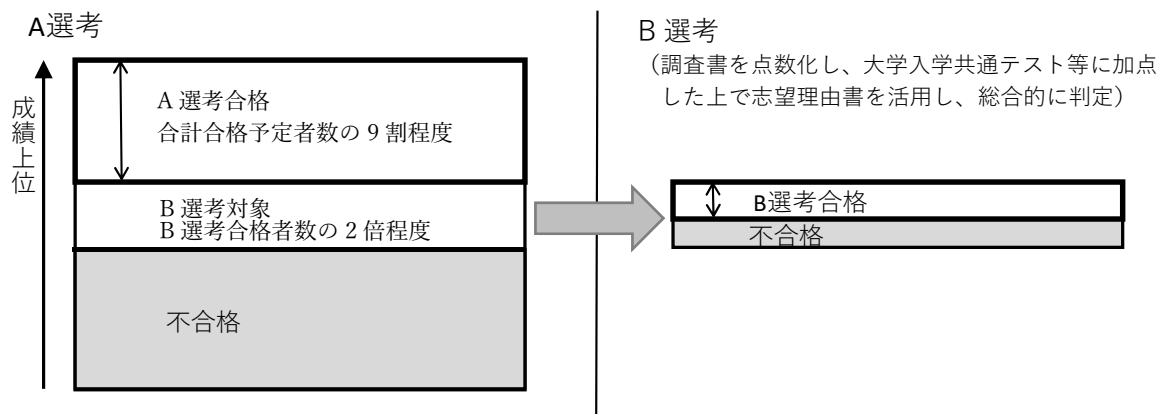
○後期日程

- ・前期日程の選抜方法に加えて、個別学力検査を課すことにより、「知識」や「思考力・判断力・表現力」をより深く評価します。なお、個別学力検査の実施教科・科目及び出題範囲は、別紙のとおりとします。

○前期日程・後期日程共通

- ・大学入学共通テスト及び個別学力検査（前期日程は個別学力検査を除く。以下、「大学入学共通テスト等」という。）の配点は別紙のとおりとします。
- ・地球環境工学科と地域未来デザイン工学科の両学科を、第1志望又は第2志望として出願することができます。
- ・前期日程、後期日程それぞれにおいて、A選考、B選考の順で合格者の選考を行います。
○A選考及びB選考による選抜方法は以下のとおりです。
 - A選考：大学入学共通テスト等の総得点順に判定を行い、上位から両学科の合計合格予定者数の9割程度をA選考の合格者とし、調査書及び志望理由書を合格者選考における参考資料として使用します。
 - B選考：調査書を点数化し、大学入学共通テスト等の得点に加点した上で、志望理由書を活用し、総合的に判定します。B選考合格者数は、全体の合格予定者数からA選考合格者数を減じた数とし、選考対象数は、B選考合格者数の2倍程度とします。

(合否判定のイメージ)



2. 総合型選抜

本学では、令和3(2021)年度の入学者選抜から、新たに総合型選抜(コース確定枠、第一次産業振興枠、冬季スポーツ枠)を実施します。

○コース確定枠

専門工学への関心があり、関連した将来展望を持つ学生を選抜します。

コース移行の際は、出願時に希望したコースに移行します。

- ・基礎学力確認試験を課すことにより、「知識」を評価します。試験では、「数学(数学I)」及び「理科(物理基礎又は化学基礎を選択)」を課します。ただし、地域マネジメント工学コースの志願者は、「数学(数学I)」のみを課すこととします。
- ・調査書に記載された、高等学校等の3年間の学習成績、活動等により、「知識・技能」を評価します。
- ・学修計画書及び面接から得られる、志望動機、修学上の目標、将来設計、意欲、協調性、適正等により、「思考力・判断力・表現力」や「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

○第一次産業振興枠

第一次産業振興に関して工学及び経営の視点から学び、実業に生かそうとする学生を選抜します。

コース移行の際は、工学と経営を融合した課題を研究テーマとする、地域マネジメント工学コースに移行します。

- ・基礎学力確認試験を課すことにより、「知識」を評価します。試験では「数学(数学I)」を課します。
- ・調査書に記載された、高等学校等の3年間の学習成績、活動等により、「知識・技能」を評価します。
- ・学修計画書及び面接から得られる、志望動機、修学上の目標、将来設計、意欲、協調性、適正等により、「思考力・判断力・表現力」や「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

○冬季スポーツ枠

冬季スポーツ（カーリング、アルペンスキー）を工学の視点から学び、競技成績の向上に生かそうとする学生を選抜します。

コース移行の際は、本学指定のコース（カーリングは情報デザイン・コミュニケーション工学コース、アルペンスキーは機械知能・生体工学コース）に移行します。また、卒業研究では、自己の競技に直接関わる研究テーマに取り組みます。

- ・基礎学力確認試験を課すことにより、「知識」を評価します。試験では「数学（数学 I）」を課します。
- ・調査書に記載された、高等学校等の3年間の学習成績、活動等により、「知識・技能」を評価します。
- ・学修計画書及び面接から得られる、志望動機、修学上の目標、将来設計、意欲、協調性、適正等により、「思考力・判断力・表現力」や「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
- ・競技成績申告書により、「技能」を評価します。

※基礎学力確認試験は現行の推薦入試と同様、高等学校卒業程度認定試験問題から出題します。

3. 学校推薦型選抜（現行の推薦入試）

- ・基礎学力確認試験を課すことにより、「知識」を評価します。試験では「数学（数学 I）」を課します。
- ・調査書に記載された、高等学校等の3年間の学習成績、活動等により、「知識・技能」を評価します。
- ・志望理由書及び面接から得られる、志望動機、修学上の目標、将来設計、意欲、協調性、適正等により、「思考力・判断力・表現力」や「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

(別紙)

○募集人員

令和3(2021)年度入試に係る募集人員は、以下のとおりです。
今後、募集人員の内訳は変更となる場合があります。
総合型選抜各枠の名称は仮称であり、変更になることがあります。

学科・コース名		募集人員 (予定)					学校推薦型選抜
		一般選抜		総合型選抜			
		前期日程	後期日程	コース確定枠	第一次産業 振興枠	冬季スポーツ枠	
地球環境工学科	エネルギー総合工学コース 環境防災工学コース 先端材料物質工学コース 地域マネジメント工学コース	72人	62人	14人	3人	—	48人
地域未来デザイン工学科	機械知能・生体工学コース 情報デザイン・コミュニケーション工学コース 社会インフラ工学コース バイオ食品工学コース 地域マネジメント工学コース	81人	71人			4人	55人
工学部合計		153人	133人	14人	3人	4人	103人

○一般選抜

令和3（2021）年度入試に係る個別学力検査の教科、出題科目は以下のとおりです。なお、前期日程は課しません。

・後期日程

教科	出題科目
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
理科	物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目

注意事項

- ① 数学Bは数列、ベクトルを出題範囲とします。
- ② 物理は様々な運動、波、電気と磁気を出題範囲とします。

令和3（2021）年度入試に係る大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点は以下のとおりです。

	大学入学共通テスト					個別学力検査		配点合計
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	数学	理科	
前期日程	100点	50点	300点	300点	250点	—	—	1,000点
後期日程	50点	50点	100点	100点	200点	300点	200点	1,000点

※外国語における英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点の計200点を、リーディング3（150点）、リスニング1（50点）の割合に換算した合計200点とする。さらに、前期日程は250点に換算し、後期日程は200点として使用する。

※上記配点については現時点での予定であり、変更する場合があります。